

シン・薬理学セミナー

第2回 Digital Pharmacology Conference

共催企画/ホームページバナー広告/
オンラインプログラム集広告/
講演前後スポットCM/DPC フェスタ（展示）/募金
趣意書

2023年10月14日（土）

昭和大学上條記念館+メタバース(ハイブリッド開催)

大会長 岸 拓弥

(国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科・福岡薬学部 教授)

第149回日本薬理学会関東部会

部会長 木内 祐二

昭和大学 薬理科学研究センター長

医学部 薬理学講座医科薬理学部門 教授

公益社団法人 日本薬理学会 理事長

赤羽 悟美

東邦大学医学部 生理学 教授

シン・薬理学セミナー 第2回 Digital Pharmacology Conference ご協力をお願い

謹 啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度2023年10月14日（土）にシン・薬理学セミナー 第2回 Digital Pharmacology Conference を、第149回日本薬理学会関東部会と同時開催で、昭和大学上條記念館にて開催させていただくこととなりました。

薬理学は、遺伝子からヒトまでを広く研究対象としながら、基礎と臨床のシームレスな連携・協働により、病態の解明に基づく薬物治療の基盤構築と創薬に取り組むことで、医療・医学の分野に広く貢献する学際領域です。日本薬理学会は、こうした薬理学に関する学理及び応用の研究についての知識の普及、会員相互及び内外の関連学会との連携協力を行うことにより、薬理学の進歩を図り、もってわが国学術文化の発展に寄与することを目的としております。関東部会には多くの大学、企業、医療機関、公官庁が所属しており、約1700名の会員により構成されております。2020年来のコロナ禍の中で、関東部会はオンライン開催で継続されておりましたが、薬理学の発展のためには、対面での発表と活発な質疑応答、積極的な情報交換と人的交流ができる場を設けることも重要と判断し、149回関東部会は、感染対策に留意したうえで、対面で開催することとなりました。そのような中で、薬理学研究の新しい方向を模索するための日本薬理学会主導の試みとして昨年より開催しておりますシン・薬理学セミナー Digital Pharmacology Conference の第2回を同時開催いたします。

シン・薬理学セミナー 第2回 Digital Pharmacology Conference の開催に当たりまして、収入としては、参加者からの参加費と日本薬理学会からの交付金が見込まれますが、簡素な運営と経費節減に努めましても、運営費の不足が予想される次第であります。つきましては、何卒、本会開催の趣意に御賛同と御理解をいただき、協賛を賜りたくお願い申し上げます。また、同時にプログラム（印刷冊子体）と抄録集（pdf）の広告および会場メインスクリーン待受け画面の広告も受け付けておりますので、あわせて御理解と御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様 の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹 白

2023年7月吉日

シン・薬理学セミナー第2回 Digital Pharmacology Conference

大会長 岸 拓弥

国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科・福岡薬学部 教授

第 149 回日本薬理学会関東部会長からのご挨拶

謹 啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、2023 年 10 月 14 日（土）に第 149 回日本薬理学会関東部会を、昭和大学上條記念館におきまして開催させていただくこととなりました。

薬理学は、遺伝子からヒトまでを広く研究対象としながら、基礎と臨床のシームレスな連携・協働により、病態の解明に基づく薬物治療の基盤構築と創薬に取り組むことで、医療・医学の分野に広く貢献する学際領域です。日本薬理学会は、こうした薬理学に関する学理及び応用の研究についての知識の普及、会員相互及び内外の関連学会との連携協力を行うことにより、薬理学の進歩を図り、もってわが国学術文化の発展に寄与することを目的としております。関東部会には多くの大学、企業、医療機関、公官庁が所属しており、約 1700 名の会員により構成されております。本部会は、年 2 回開催され、多くの参加者が集う歴史と伝統のある部会で、大学あるいは製薬関連企業など、広く薬理学関連研究者間の情報交換と人的交流の場として長年貢献を続けてきました。

2020 年来のコロナ禍の中で、関東部会はオンライン開催で継続されておりましたが、薬理学の発展のためには、対面での発表と活発な質疑応答、積極的な情報交換と人的交流ができる場を設けることも重要と判断し、149 回関東部会は、感染対策に留意したうえで、対面で開催することとなりました。また、薬理学研究の新しい方向を模索するための日本薬理学会主導の試みとして、第 2 回シン・薬理学セミナー Digital Pharmacology Conference (DPC) も同時開催を予定しております。

同会の趣旨をご賢察の上、何卒応分のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが貴社・貴組織の益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

謹 白

2023 年 7 月 吉日

第 149 回日本薬理学会関東部会

部会長 木内 祐二

昭和大学 薬理科学研究センター長

医学部 薬理学講座医科薬理学部門 教授

開催概要

1. 会議名称： シン・薬理学セミナー第2回 Digital Pharmacology Conference
2. 同時期開催： 第149回日本薬理学会関東部会
3. 大会長： 岸 拓弥 (国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科・福岡薬学部 教授)
4. 会期・会場 2023年10月14日(土)
昭和大学上條記念館
(〒142-0064 東京都品川区旗の台1丁目1-20)
+ メタバースのハイブリッド開催(予定)
5. 開催組織 第2回 Digital Pharmacology Conference 組織委員会
6. 共催 公益社団法人 日本薬理学会
一般社団法人 病院マーケティングサミット JAPAN
7. 運営事務局： 第2回 Digital Pharmacology Conference 事務局
安西 尚彦 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 教授)
北村 里衣 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学)
住所： 〒 260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 内
Tel: 043-226-2051
FAX: 043-226-2052
E-mail: jps96nenkai@gmail.com
HP <https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/pharmacology/>

第149回日本薬理学会関東部会 事務局
辻 まゆみ (昭和大学 薬理科学研究センター 教授)
内川 雅子 (昭和大学 医学部薬理学講座医科薬理学部門)
住所： 〒 142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
昭和大学 医学部薬理学講座医科薬理学部門 内
Tel: 03-3784-8125
FAX: 03-3784-8176
E-mail: kanto-149@med.showa-u.ac.jp
HP; <https://pharmacology.pupu.jp/149kanto/>
7. ホームページ： <https://pharmacology.main.jp/dpc/2nd/>
- 8.
9. 参加予定者数： 約200名(予定)
10. 予定プログラム： **【午前】** 大会長講演、スポンサーセッション、ランチョンセミナー
【午後】 メタバース空間でのシンポジウム・討論会

11. 参加予定者

学術評議員	約 20 名
一般会員	約 140 名
非会員	約 40 名
学生	約 20 名

12. 参加費

学術評議員	事前登録 1,000 円、事前登録期間以降 3,000 円
一般会員	事前登録 1,000 円、事前登録期間以降 3,000 円
非会員	事前登録 3,000 円、事前登録期間以降 5,000 円
学生 大学院生・学部学生	無料

13. 情報公開について

本会における各種ご共催のお申し込みに関し、日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および日本医療機器産業連合会策定の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学術集会等の会合開催にかかる費用を情報公開することについて同意します。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

第2回 Digital Pharmacology Conference 組織委員会

大会長

岸 拓弥 国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科・福岡薬学部

副会長

安西尚彦 千葉大学大学院医学研究院 薬理学

葛巻直子 星薬科大学 薬理学

組織委員 (五十音順)

木内祐二 昭和大学医学部 薬理学講座医科薬理学部門

辻まゆみ 昭和大学 薬理科学研究センター

木田圭亮 聖マリアンナ医科大学 薬理学

吉川公平 田辺三菱製薬株式会社 創薬本部

小山晃英 京都府立医科大学 地域保健医療疫学

小山隆太 東京大学薬学部 薬品作用学

竹田陽介 株式会社 Vitaly 代表取締役

成田 年 星薬科大学 薬理学／国立がん研究センター研究所

西村有平 三重大学医学部 統合薬理学

前田和哉 北里大学薬学部 薬剤学

武藤 剛 北里大学医学部 衛生学／千葉大学予防医学センター

茂木正樹 愛媛大学大学院医学系研究科 薬理学講座

キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。

組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

※解約料金

申込締切日までに受領した場合…請求額(協賛料金)の50%をお支払いください。

申込締切日以後に受領した場合…請求額(協賛料金)の全額をお支払いください。

天災・その他のやむを得ない事情、並びに主催の責任に帰し得ない原因により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。

前述の原因により開催中止、または開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求または返金いたします。

所要経費概算

●収入の部

参加費	200 名	320,000
<事前参加>		
会員	1,000 x 150 名	150,000
非会員	3,000 x 30 名	90,000
<当日参加>		
会員	3,000 10 名	30,000
非会員	5,000 10 名	50,000
セミナー共催費		1,050,000
スポンサードセミナー (60分)	700,000 x 1 社	700,000
スポンサードセミナー (30分)	350,000 x 1 社	350,000
広告収入		198,000
HP バナー	55,000 x 1 社	55,000
講演前後スポット CM	33,000 x 1 社	33,000
オンラインプログラム集広告	55,000 x 2 社	110,000
展示収入		33,000
DPC フェスタ	33,000 X 1 社	33,000
学会本部補助金		500,000
薬理学振興助成	300,000 x 1 件	500,000
寄付金		200,000
企業・団体	200,000 x 1	200,000
合計		2,301,000

●支出の部

事前準備費	910,000
事務費	80,000
オンラインプログラム集関係費	10,000
ホームページ作成費	350,000
制作物関係費	10,000
通信費	10,000
参加登録関係費	450,000
当日運営費	560,000
会場費	350,000
機材関係費	100,000
展示関係	10,000
運営人件費	30,000
経費・備品等	20,000
招聘費	50,000
メタバース運營業務委託費	808,500
事後処理費	22,500
合計	2,301,000

協賛概要

1. ランチョンセミナー

開催期間中、シン・薬理学セミナー第2回Digital Pharmacology Conferenceの会場において、下記要領にて開催いたします。

開催日時 2023年10月14日(土)の昼食時60分間

募集数:1セミナー

共催費: 1,100,000円 (税込)

●プログラム内容について

テーマ、座長・演者の選定については、共催企業さまのご希望を勘案し、ご相談させていただきます。

演者や座長へのご依頼は貴社にて行ってください。

開催枠決定までは、打診をお控えいただきますようお願いいたします。

●協賛要領

(1) 共催費に含まれるもの

①映像関係: PC1台、プロジェクター1台、スクリーン1面、計時回線1式、レーザーポインター1本、卓上ライト3台、PCオペレーター

②音響関係: 座長・演者用マイク各1本、進行マイク1本、質疑用マイク(本数は会場により異なります)

③講師控室料

(2) 共催費に含まれないもの(※貴社にてご負担ください。)

①座長・演者の謝礼、交通・宿泊費

②人件費: 共催セミナー運営スタッフ(アナウンス係、お弁当・資料配布係、照明係、誘導係等)

③看板・表示物: 会場表示立札、座長・演者氏名掲示、ポスターおよび共催セミナー案内状(A4チラシ)等の印刷・制作費

※ 会場表示立札、氏名掲示は大会統一デザインにて作成のため、外部からのお持込みはご遠慮ください。

④参加者用飲食代: 参加者用弁当(飲料込み)、座長・演者打合せ食事等

※ 会場の都合上、外部からのお持込みはご遠慮ください。

⑤追加機材: 同時通訳、収録、控室の機材等

●申込期日: 2022年8月25日(金)

※昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申しあげます。

2. スポンサーセミナー

開催期間中、第2回Digital Pharmacology Conferenceの会場において、下記要領にて開催いたします。

開催日時 2023年10月14日(土)の午前30分間

募集数:2セミナー

共催費: 350,000円 / 30分 (税込)

●プログラム内容について

テーマ、座長・演者の選定については、共催企業さまのご希望を勘案し、ご相談させていただきます。

演者や座長へのご依頼は貴社にて行ってください。

開催枠決定までは、打診をお控えいただきますようお願いいたします。

●協賛要領

(1) 共催費に含まれるもの

①映像関係: PC1台、プロジェクター1台、スクリーン1面、計時回線1式、レーザーポインター1本、
卓上ライト3台、PCオペレーター

②音響関係: 座長・演者用マイク各1本、進行マイク1本、質疑用マイク(本数は会場により異なります)

③講師控室料

(2) 共催費に含まれないもの(※貴社にてご負担ください。)

①座長・演者の謝礼、交通・宿泊費

②人件費: 共催セミナー運営スタッフ(アナウンス係、お弁当・資料配布係、照明係、誘導係等)

③看板・表示物: 会場表示立札、座長・演者氏名掲示、ポスターおよび共催セミナー案内状(A4チラシ)等の印刷・制作費

※ 会場表示立札、氏名掲示は大会統一デザインにて作成のため、外部からのお持込みはご遠慮ください。

④追加機材: 同時通訳、収録、控室の機材等

●申込期日: 2023年9月8日(金)

※昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本会の中止や延期、開催方法の変更、開催規模縮小等が必要となることも予想されますので、その場合には、改めて詳細についてご連絡申し上げます。

3. DPCホームページバナー広告募集要項

1. 媒体名: シン・薬理学セミナー第2回Digital Pharmacology Conference ホームページ
2. 掲載ページ: 上記ホームページ(<https://pharmacology.main.jp/dpc/2nd/>)から入る「シン・薬理学セミナー第2回Digital Pharmacology Conference」ページでの掲載
※掲載箇所は主催事務局ならびに運営事務局にご一任願います。
3. 掲載要項:
 閲覧対象: 日本薬理学会会員 他
 主要コンテンツ: 開催概要、プログラム、演題登録、参加案内、宿泊案内 他
4. 掲載期間: お申込みデータ受取後に公開～2023年12月末(予定)
5. 広告掲載料: 55,000円(税込)/1枠
 バナーを掲載次第、広告掲載料のご請求書をお送りいたします。
 請求書の発行日より1ヶ月以内に指定口座へのお振込みをお願いいたします。
 (手数料は貴社にてご負担ください。)
6. 募集数: 2枠(予定)
7. 広告仕様: バナー広告のデータは下記の仕様で貴社にてご準備ください。
 - バナーサイズはW240px×H50px
 - GIF方式、JPEG方式
 - バナーのリンク先は貴社にご一任いたします。(貴社ホームページ、製品紹介ページ等)
8. 申込期日: 2023年9月8日(金)

4. 講演前後スポットCM

10月14日開催の本会セッション、および第149回関東部会の特別講演・一般口演の開始前、または終了時に1分間の動画放映いたします。

動画放映をおこなうセッションをご指定いただけます。

●募集要項

1つのシンポジウムに対して1社限定で動画を放映いたします。シンポジウムは3本開催いたします。

ご指定いただきました1つのセッションの開始前または終了時のみの放映となります。

セッションの指定は先着順となります。

シンポジウムは本会ホームページへ掲載予定です。

●広告費用： 33,000円(税込)

●募集枠数： 3枠

●申込期日： 2023年9月8日(金)

5. オンラインプログラム集広告

1. 媒体名: シン・薬理学セミナー第2回Digital Pharmacology Conference オンラインプログラム集
2. 配布対象: シン・薬理学セミナー第2回Digital Pharmacology Conference 参加者
3. 版型: A5版
4. 広告掲載料: 55,000円(税込) ※カラー広告
巻末へ掲載予定です。
5. 募集枠数: 2枠
6. 原稿締切: 2023年9月8日(金)
7. 広告原稿: 広告原稿(版下データ)を運営事務局までお送りください。
※データはA5(148mm×210mm)とし、PDFデータでご入稿ください。
※当方で版下の作成はいたしません。また、ページ割は主催者で決定いたします。
※絶ち落とし原稿の場合は上記寸法を厳守ください。

6. DPCフェスタ

DPC会場前、周辺での展示

1. スケジュール

〈展示実施〉 2023年10月14日(土) 予定

〈搬入〉 2023年10月13日(金) 予定

2. 会場: 昭和大学上條記念館

3. 出展対象: 大会および展示会の趣旨をご理解いただける機器・薬品・試薬、食品などを製造または取り扱う企業・団体

※展示物が本会趣旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

4. 募集数: 2枠

5. 出展料: 33,000円/1枠

6. 仕様: 机(W1500×D600×H720)を1本ご用意いたします。

※電源等はございませんこと、ご了承ください。

7. 申込期日: 2023年9月8日(金)

申込方法

オンラインでのお申込みとなります。

本会ホームページよりお申込みください

(申込書をダウンロードしていただき記載の上で事務局まで送付も可能です)

※募集枠数に達し次第締め切らせていただきます。

※複数企業との共同開催も可能です。

※お申込みいただいたセミナーの内容等が他のセミナーと重複した場合には、主催者より調整させていただく場合があります。

お問い合わせ先

シン・薬理学セミナー第2回 Digital Pharmacology Conference 事務局

安西 尚彦 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 教授)

北村 里衣 (千葉大学 大学院医学研究院 薬理学)

住所: 〒 260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 内

Tel: 043-226-2051

FAX: 043-226-2052

E-mail: jps96nenkai@gmail.com

HP <https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/pharmacology/>

募金要項

1. 募金の名称 シン・薬理学セミナー第2回 Digital Pharmacology Conference 協賛金
2. 募金目標額 200,000 円
3. 募金の対象先 医薬機器メーカー、製薬企業、一般企業、医療法人など
4. 募金期間 2023年4月24日(月)～2023年10月13日(金)
5. 寄付金の用途 シン・薬理学セミナー Digital Pharmacology Conference の運営費に充当する
6. 寄付金の申込 「寄付申込書」に必要事項をご記入いただき、FAX または E-mail にて運営事務局にお送りいただいた後、下記銀行口座にお振込みください。
なお、日本薬理学会寄付口座にお振込みいただく寄付金には税法上の優遇措置があります。詳細は日本薬理学会 HP にございます「税制優遇措置について」をご参照ください。
7. 寄付金の振込先

銀行名：みずほ銀行

店名：本郷支店

店番：075

口座番号：普通 2892040

口座名義：公益社団法人日本薬理学会 理事長 赤羽 悟美

コウエキンヤダンホウシンニホンヤクリガツカイ リジチョウ アカハネサトミ

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

8. その他

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、学会等の会合開催費用の支援としての学会寄付、学会共催費に関する情報を各企業が自社のウェブサイト等を通じて公表することに伴い、第2回 Digital Pharmacology Conference に関する費用について公表されることを了承いたします。

9. 問合せ先

公益社団法人 日本薬理学会

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

TEL: 03-3814-4828 FAX: 03-3814-4809 E-mail: society@pharmacol.or.jp

申込締切: 2023年10月13日(金)

